



現代のカウンターテナーとは一線を画し  
男性ソプラノの芸術を現代に伝える  
真のソプラニスト アルノ・ラウニック！

国立歌劇場での評価はもとより  
オペラ史上にも名を残す稀有のソリスト  
2008年オーストリア共和国文化勲章受章  
音楽の都ウィーンの本物の風に  
酔いしれてみませんか？

驚愕のソプラニスト  
アルノ・ラウニック

# Arno Paauw

## 特別コンサート

ピアノ：みどり・オルトナー

**Sunday 16**  
November. 2014

日程：2014年11月16日（日曜）

開場：13時30分～ 開演：14時～

場所：とみうら元気倶楽部 さざなみホール

チケット：3,000円（全席自由）

お問い合わせ：枇杷倶楽部 Tel 0470-33-4611

主催：道の駅とみうら枇杷倶楽部

後援：南房総市・南房総市教育委員会・南房総国際交流協会

Sunday 16  
November. 2014

# プログラム

- D. スカルラッティ：ソナタ集より  
A. グルック：「オルフェオとエウリディーチェ」より “エウリディーチェを失って”  
G.F. ヘンデル：「クセルクセス」より “ラルゴ”、「アルチャーナ」より “慕わしきみどりの谷間よ”  
「リナルド」より “泣かせたまえ”  
G. カッチーニ：アヴェ・マリア  
F. シューベルト / F. リスト：ウィーンの夜会 第6番  
J. シュトラウス：「こうもり」より オルロフスキー侯爵のクープレ  
W.A. モーツァルト：「フィガロの結婚」より ケルビーノのアリア  
F. シューベルト：至福、まず、アヴェ・マリア  
W.A. モーツァルト：「皇帝ティトの慈悲」より セストのアリア “私は行く” ... 他

## 驚愕のソプラニスト アルノ・ラウニック

現代を代表するソプラニストのひとり。

8歳からウィーン少年合唱団でソプラノ・ソロを務め、カラヤンやベームらと共演。ベッシュ、シュヴァルツコップらの名歌手に師事し、1990年にオペラ・デビュー、アーノンクール、クップファーらと共演し、ベルリン国立歌劇場をはじめ、ドレスデン、チューリッヒ、ハンブルク等の第一級の歌劇場に出演。特にヘンデルのカストラートのための役、モーツァルト「皇帝ティトの慈悲」のセスト、

「イドメネオ」のイダマンテ、グルックのオルフェオ等では他の追随を許さない。

多数のCDをリリースし、2008年にはオーストリア共和国の文化勲章を受賞した。



## ウィーン在住のピアニスト みどり・オルトナー

東京芸術大学大学院（声楽）を終了後ウィーンに渡り、国立音楽大学のピアノソロ科へ。

1990年にソロデビュー。現在はドイツ・リートの巨匠 ロベルト・ホル、アンゲリカ・キルヒシュラーガーなどとの共演を続けるウィーン在住の名ピアニスト。

### ■コンサート開場

## とみうら元気倶楽部

千葉県南房総市富浦町原岡 88 番地 2

☎ 0470-33-3411

### ■公共交通をご利用の場合

高速バス：とみうら枇杷倶楽部バス停 目の前  
(東京、千葉、横浜・羽田より)

電車：JR内房線 富浦駅下車徒歩 15分

### ■お車をご利用の場合

富津館山道路富浦 IC 右折 1 キロメートル  
(都心から約 1 時間 20 分)



■主催・お問い合わせ：道の駅とみうら枇杷倶楽部 ☎ 0470-33-4611